

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第761号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円(会費を含む))

●発行日—令和3年6月1日

●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区

北2条西7丁目かどる2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—佐藤春光

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

コロナワクチン接種への配慮を求める要望書

道内7市1町へ提出！

育成会の呼びかけに共感の輪広がる

現在、新型コロナウイルス感染症の予防に向けたワクチン接種が実施されています。しかし、思うようには進展せず、ワクチンの確保、接種の優先順位、予約システム等々、様々な課題が浮き彫りになりました。関係者に対して私達の実態を伝えること、声を挙げることの大切さが増しています。

ワクチン接種が開始されて間もない本年2月22日「(一社)全国手をつなぐ育成会連合会」は、「厚労省田村大臣」宛てに次のような項目を柱とする要望書を提出しました。

- (1)重症化リスクのある基礎疾患を有する障がい者等への優先接種。
- (2)障がい特性に考慮し、慣れた福祉事業所や医療機関での接種とその際の配慮。
- (3)接種に関する本人意思確認へのていねいな支援。(※げっぽう4月号参照)

これを受け26日、道育成会は「鈴木知事」へ同様の要望書を提出しました。また、ワクチン接種の実施主体がそれぞれの自治体(市町村)であることから、3月8日「道育成会のブロック連絡協議会」を通じ、各地区育成会へ所属す

る自治体への要望活動と呼びかけました。

続けて3月22日「第4回理事会」並びに、4月19日の「第1回理事会」において『知的障がいのみならず、全ての障がい児者と家族の命に係る重要な課題であり、障害種別を越えた取り組みが重要』との認識を共有し、この間、次のような活動を展開してきました。

道育成会は改めて他の障がい者団体にも呼びかけ、再度の要望書の提出をめざしました。

その結果、前述した全育連の要望事項をベースとしつつも、新たな要望書では団体間の議論を踏まえ『ていねいな本人への意思確認』を第一に位置付けました。さらに『重度障がい児者等への支援の際、直接的な身体接触が避けられない介助者への優先接種』を項目に加えました。

3月30日、7団体(道小鳩会・道自閉症協会・札幌分会ポ



プラ会・道学習障害児者クローバー・道重症心身障害児者を守る会・道障害児教育フォーラム実行委員会)による要望書の共同提出が実現。樋口事務局長が代表して「道保健福祉部福祉局障がい者支援担当新井局長様」へ要望書を手渡しました。この日は多くのマスクミ関係者の取材もあり、新聞やTVでも大変好意的な報道が目立ちました。こうした中で、厚労省からは次のような文書が発出されています。私たちの願いが徐々に実を結んでいることを実感します。

○相談体制の確立や、情報の周知、接種時等における合理的配慮を求めた「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関する合理的配慮の提供について」(3月3日)

○知的障がいがあり、療育手帳を所持する人の優先接種を認めた「新型コロナウイルスワクチンの接種順位の上位に位置付ける基礎疾患を有する者の範囲について」(3月19日)

○医療や障がい者関係団体等の協力を求め、きめ細かな相談対応、障がい特性の考慮を指示した「新型コロナウイルスワクチン接種に関する障がい者への接種について」(4月13日)

*次に道内各地における取り組みを裏面に紹介します。



「各地区育成会」が中心となり、
次に示す道内7市1町へ
「要望書」を提出しています

《3月17日》

釧路手をつなぐ育成会は、工藤春雄会長、丹野守事務局長と共に、姥名大也市長様へ要望書を提出。当日は釧路市福祉部、熊谷瑠美子福祉部次長様に対応をいただきました。

《3月23日》

標茶町手をつなぐ育成会、橋本志津江会長は、邊辺定之副会長と共に、佐藤吉彦町長様へ要望書を提出。当日は、保健福祉課石塚課長様に対応をいただきました。

《3月25日》

札幌市手をつなぐ育成会長江睦子会長は、秋元克広市長様へ要望書を提出。当日は、札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課伊藤課長様に対応をいただきました。



《3月30日》

江別手をつなぐ育成会は、東則子理事長名で、三好昇市長様へ要望書を郵送しました。

帯広市手をつなぐ育成会は畑中三岐子会長が「肢体不自由者サポートセンター」ぽてとハウス「帯広身体障害者福祉協会」と共に、米沢則寿市長様へ要望書を提出しました。当日は、市保健福祉部下野部長様に手渡しました。

《4月8日》

北見市手をつなぐ育成会（三浦鶏一会長）は浦西副会長が「オホーツク重症心身障害児者を守る会」と共同で、辻直孝市長様に要望書を提出しました。ワクチン接種推進室高谷室長様、保健福祉部菊谷次長様、水落課長様に対応をいただきました。
なお、要望項目に新たに加えた『16歳未満へのワクチン接種』は「しっかり受け止め、対象が拡充された際には、関係者で相談しながら対応をしたい。」との回答がありました。



《5月7日》

旭川手をつなぐ育成会では、加盟している旭川障害者連絡協議会（16団体）に要望書の提出を提案。賛同を得て、協議会の代表である松山伸理事長、神田典行事務局長、浅野真一会長（旭川肢体不自由児者父母の会）、青

山弥生会長（旭川育成会）らが、西川将人市長様に「要望書」を提出しました。なお、旭川市保健所新型コロナウイルス感染症対策の長谷川伸一対策監様、同対策ワクチン接種チーム香川秀頼主幹様も同席されました。提出後、青山会長からは「円滑にワクチン接種が受けられるよう、慣れた環境での実施を強く要望。また、意思疎通の難しい重度障がい者や中途障がい者等、障がい特性に配慮した丁寧な意思確認への対応をお願いしました。」との報告がありました。

《5月19日》

苫小牧市手をつなぐ育成会が呼びかけ、道小鳩会苫小牧分会、道自閉症協会苫小牧分会、身体障がい者福祉連合会、もなみ会の5団体による共同提出が実現。代表して、育成会の斉藤フミ子会長が岩倉博文市長様へ要望書を提出しました。当日は関係部局の担当者も同席されており、各項目への回答がありました。ていねいな対応に感謝を伝え、引き続き検討をお願いしました。



岩見沢大会 第4回実行委員会

大会開催に向け挑戦続く

5月8日(土)、空知ブロックの育成会関係者に加え、岩見沢市の行政担当者をはじめ、市内の福祉やボランティア団体の代表者、本人会の役員の方々も加わり、大会成功に向けた標記の会議が開催されました。

ワクチン接種が遅々として進まず、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧される中、どう対応していくのか、オンライン開催の具体的なイメージや大会内容の準備状況が報告され、了承されました。

新たに、開会式後、全育連の久保会長による「中央情勢報告」が加わり、シンポジウムについては、次の方々の氏名が発表されました。

◎コーディネーター

・安井 友康氏 (北海道教育大学札幌校教授)

◎シンポジスト

・又村あおい氏 (全育連事務局長)

・松井由紀夫氏 (元道立手稲養護学校校長)

・柴野 武志氏 (名寄市教育相談センター所長)

・吉岡 広美氏 (滝川市育成会研修部長)

*大会のくわしい日時、プログラム、参加申し込み方法等を含む「開催要綱」は、6月上旬に完成予定です。会員及び、関係機関、団体への配布を予定していますので、もう少々お待ち下さい。

コロナに負けるな！ 事業所応援キャンペーン

企画：北海道手をつなぐ育成会 通所事業所連絡協議会

道育成会では新型コロナ禍で生産活動収入が減少した事業所への応援キャンペーンを企画しています。この機会に普段なかなか手にできない全道事業所の製品をお取り寄せされてはいかがでしょうか。

太陽の家・虹の家 (特非)白糠町手をつなぐ育成会 / 白糠町



太陽の家・虹の家 おすすめ商品セット 3,000円

(税込・送料込) *お振込み手数料別途

- クッキー5個
- マドレーヌ5個
- 令和せんべい4個
- こんにゃく麺1個
- スライス乾燥シイタケ1個

太陽の家で作った口当たりの良い自慢のクッキーはプレーン・ココア・チョコチップの3種類、程よい甘さが美味しいマドレーヌのセットに加え、虹の家のオリジナル商品の令和せんべいは、たい焼きの生地にピーナツを砕いて練りこんだ焼き上がり香ばしい商品です。このほかに常備して便利な乾燥スライス椎茸と、お鍋に欠かせないこんにゃく麺のセットとなります。

【ご注文方法】

①注文される方のお名前 ②注文される方のご住所、電話番号 ③お届け先のお名前、ご住所、電話番号 ④注文数を明記の上

■ e-mail ■ shiranuka-niji@rouge.plala.or.jp

■ TEL・FAX ■ (01547) 5-4085

のいずれかでお申し込みください。

【お支払方法】

ご注文後、お振込先(ゆうちょ銀行)をお知らせいたします。お振込み手数料はご注文者様のご負担でお願いいたします。

【締 切】7月31日(土)

【発送日】お振込み確認後に発送いたします



メールアドレスはこちら

岩見沢大会における

「本人大会」について

コロナ感染症拡大の影響から、集まってくる協議、検討は困難な状態が続きました。そこで、先日、道内の本人会へ対して「開催についてのアンケート」を実施しました。結果は「北見大会の中止は残念だった。今年は、ぜひ開催した方がよい。」との回答が8割に。ただし、開催方法は一ヶ所に集合するのではなくオンラインによる参加希望が多数を占めました。今後、地区育成会や支援者の力をお借りしながら、実現に向け、準備を進めます。



作品募集！

いっせーからメンバー

2022



前号(げっぼう5月号)で作品募集の要領を掲載しました。道育成会のHPにも応募用紙をアップしています。自分の作品がカレンダーの絵になるチャンス！作品発表の絶好の機会。奮ってご応募下さい。お待ちしております。

今後の予定

6月5日(土)

令和3年度 道育成会通所事業所
連絡協議会総会・研修会
(Web併用)

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
 - 就労に関する相談支援
 - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約145,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店

〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地102

レジディア大通公園2F

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F

TEL: 011-204-7510

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償
※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事事故対応費用補償
※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かねて2・7 4階

北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2020年12月現在の内容です。(D-004961 2022-03)

知的障がい・
発達障がい、
ダウン症、
てんかんの有る方、
ご家族に

病気やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ



ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康総合保険(無告知型) 2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ



ぜんちの

こども傷害保険

権利保護連携型傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート



このようなお困り事に
心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5九段北325ビル4階

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-T06633】

0120-322-150

平日9時～17時(土・日・祝日・年末年始を除く)

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階

TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523



弁護士が
全面的に
サポート

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の
目的です。

私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。

体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。

あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会 通所事業所連絡協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かねて2・7 (4F)

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

特定非営利活動法人 工房恵庭運営委員会 就労継続支援B型事業所 工房恵庭

恵庭市桜町3丁目1番10号

電話・FAX (0123)-32-8806

E-mail: koubou-eniwa@y5.dion.ne.jp

☆定員…20名

★主な作業

☆建設資材の袋詰め梱包

☆花ふきん・花ぞうりの制作

☆チョコレートの箱折り

☆米袋の清掃とたたみ

☆農福連携(施設外就労)

☆花の給水と手入れ(施設外就労)



《花ふきん・花ぞうり制作》